

# 環境経営レポート

対象期間：令和 4 年 7 月 1 日～令和 5 年 6 月 30 日

発行日      令和    5 年    9 月 30 日

株式会社    ドバシ

# 環境経営方針

## 基本理念

21世紀は、今後人類が永続するための環境保全活動が益々重要となる時代であります。株式会社ドバシは、この点を十分認識し全社をあげ環境負荷の低減に努め、環境に配慮した仕組みを構築します。

## 方針

当社は、社会インフラとしての土木工作物の作成・提供を通じ、地域社会に貢献することを目指しています。この事業活動を行なうにあたり、地球温暖化防止やエコロジーの観点から、環境へ十分配慮し次の方針に沿って事業活動を推進します。

1. 当社の事業活動による環境への影響を十分認識し、環境問題への積極的な取り組みと環境負荷の削減を図ります。(省資源・省エネルギー対策の強化と推進)
2. 当社の事業活動に関わる環境関連の法令、徳島県条例、阿南市条例等を遵守します。
3. 当社の事業活動に関わる環境影響のうち、以下の項目を環境管理重点テーマとして取り組みます。
  - ① 二酸化炭素排出量の削減
  - ② 水資源使用量の削減
  - ③ 廃棄物の削減及びリサイクルの推進
  - ④ 事務用紙使用量の削減
  - ⑤ 事務所周辺、現場周辺の清掃等の社会貢献
  - ⑥ グリーン購入の推進
  - ⑦ 環境配慮商品・サービスの提供並びに施工
4. 働き方改革への対応を取り入れ（週休二日制の導入、現在は第2、第4土曜日は休日数年後に完全週休二日制に移行する。製造業の平均賃金を上回る賃金体系とする。）社員が生き生きと働ける職場環境を整備します。
5. 「地球環境に優しく」を合言葉にこの環境方針を全社員に周知し、事業活動を進めます。

上記の方針達成のために、目標を設定し、定期的に見直し環境経営システム推進します。

制定日 令和元年7月1日

改訂日 令和3年7月1日

徳島県阿南市福井町吉谷138-9

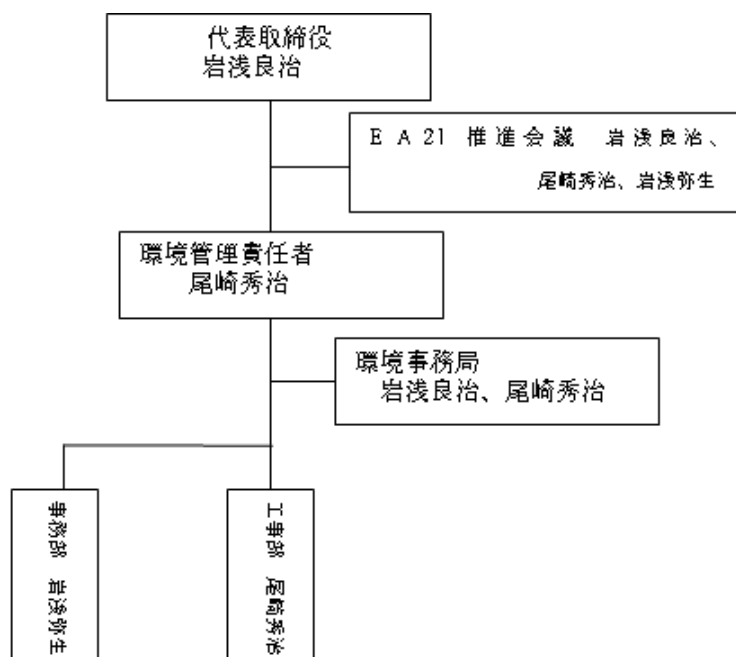
株式会社ドバシ

代表取締役 岩浅 良治

## □事業所の概要

- (1) 事業者名及び代表者名  
株式会社ドバシ  
代表取締役 岩浅良治
- (2) 所在地  
本社・・・・・・徳島県阿南市福井町吉谷 1 3 8－9  
資材倉庫・・・・徳島県阿南市福井町辺川
- (3) 環境保全関係の責任者及び担当者連絡先  
環境管理責任者 代表取締役 岩浅良治 TEL：0884-34-2523  
環境事務局 工事部 部長 尾崎秀治 TEL：0884-34-2241
- (4) 事業内容  
土木工事業、とび・土工工事業、舗装工事業、管工事業、造園工事業
- (5) 事業の規模  
売上高（令和4年度完成工事高） 192,01 万円  
資本金 3,600 万円  
従業員（正規） 10 名  
事務所 60m<sup>2</sup> 及び倉庫床面積 345 m<sup>2</sup>
- (6) 事業年度  
7 月 1 日～6 月 30 日

## □E A 21 認証登録対象範囲：全組織、全活動を対象とする。



## □環境経営目標

(事務所)

| 項 目              | 令和 2 年度<br>目 標 | 令和 3 年度<br>目 標 | 令和 4 年度<br>目 標 | 令和 5 年度<br>目 標 | 令和 6 年度<br>目 標 |
|------------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| 二酸化炭素排出量(kg-CO2) | 5500           | 5400           | 5400           | 5200           | 5200           |
| 水資源使用量の削減 (m3)   | 10             | 10             | 10             | 10             | 10             |
| 一般廃棄物の削減 (t)     | 0.136          | 0.136          | 0.136          | 0.136          | 0.136          |
| 事務用紙使用量の削減 (t)   | 0.05           | 0.05           | 0.05           | 0.05           | 0.05           |
| 会社周辺の清掃美化活動      | 月 1 回          | 月 1 回          | 月 1 回          | 月 1 回          | 月 1 回          |
| グリーン購入の推進        | 2 品目           | 2 品目           | 2 品目           | 2 品目           | 2 品目           |
|                  |                |                |                |                |                |
|                  |                |                |                |                |                |

電力の CO2 換算係数は 0.528 (k g -CO2/kWh) を用いた。

少子高齢化による社員不足に対応するため働き方改革への対応をとり入れる。

第 2 第 4 土曜日は、全休として近い将来完全週休二日制を目指す。

## □環境経営目標とその実績(令和 4 年 7 月 1 日～令和 5 年 6 月 3 0 日)

| 項 目              | 目 標   | 実 績   | 達成率  |
|------------------|-------|-------|------|
| 二酸化炭素排出量(kg-CO2) | 5400  | 4961  | 109% |
| 水資源使用量の削減 (m3)   | 10    | 10    | 100% |
| 一般廃棄物の削減 (t)     | 0.136 | 0.197 | 69%  |
| 事務用紙使用量の削減 (t)   | 0.05  | 0.050 | 100% |
| 会社周辺の清掃美化活動      | 月 1 回 | 8 回   | 67%  |
| グリーン購入の推進        | 2 品目  | 2 品目  | 100% |

## □環境経営目標実績に対する評価

1. CO2排出量については、目標ほぼ達成 1 0 7%。
2. 水資源については、目標通りで達成。
3. 一般廃棄物の削減は事務用紙使用量増加により目標未達成。 6 9 %
4. 事務用紙使用量の削減は裏紙使用を励行した。次年度以降も本年なみにて推移。
5. 清掃美化活動は月一回にこだわらず行い継続・習慣化させる。 1 2 月～3 月の繁忙期は十分できなかった。
6. その他の項目は達成したが、目標値にこだわらず継続・習慣化させる。

## □環境経営目標 (現場)

| 項 目                     | 令和2年度<br>目 標 | 令和3年度<br>目 標 | 令和4年度<br>目 標 | 令和5年度<br>目 標 | 令和6年度<br>目 標 |
|-------------------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 二酸化炭素排出量(kg-CO2)        | 94000        | 93000        | 92000        | 91000        | 91000        |
| 産業廃棄物の削減 (t)            | 790          | 780          | 770          | 760          | 760          |
| 現場内・現場周辺の清掃活動           | 月 1 回        | 月 1 回        | 月 1 回        | 月 1 回        | 月 1 回        |
| グリーン購入の推進               | 1 品目         | 1 品目         | 1 品目         | 1 品目         | 1 品目         |
| 環境配慮商品・サービスの提供<br>並びに施工 | 100%         | 100%         | 100%         | 100%         | 100%         |

## □環境経営目標とその実績(令和4年7月1日～令和5年6月30日)

| 項 目                     | 目 標   | 実 績   | 達成率  |
|-------------------------|-------|-------|------|
| 二酸化炭素排出量(kg-CO2)        | 92000 | 85121 | 108% |
| 産業廃棄物の削減 (t)            | 770   | 242   | 318% |
| 現場内・現場周辺の清掃活動           | 月 1 回 | 月 1 回 | 100% |
| グリーン購入の推進               | 1 品目  | 1 品目  | 100% |
| 環境配慮商品・サービスの提<br>供並びに施工 | 100%  | 100%  | 100% |

## □環境経営目標実績に対する評価

令和4年度の現場目標においてCO2排出量の削減は、工事量が若干減少し、河川改修工事が一つ減ったことにより排水作業に要する軽油・重油の使用量が減少したためである。（工事内容、種類による影響が大である。）今後も工事量、工事内容により変動幅が多い見込みであるが、少しでも目標達成に向けた企業努力を行う。

1. 産業廃棄物の削減については、目標達成 工事内容・工事量により変動幅が大きい目標達成（コンクリート塊の搬出の減少による）
2. 従業員の環境目標に対する認識のさらなる向上を目指す。

□環境経営計画と取組み結果の評価（令和4年7月1日～令和5年6月30日）

事務所

| 取組み計画                                                                                                                                                                                | 達成状況                            | 評価（結果と次年度の主な取組み）                                                       |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------|------------------------------------------------------------------------|
| ① CO <sub>2</sub> の削減（kg-CO <sub>2</sub> ）<br>・ エアコンの温度設定<br>事務所：冷房 26℃ 暖房 22℃<br>現場：冷房 26℃ 暖房 22℃<br>・ 省エネ型エアコンの導入済み<br>・ 休憩時間は事務所の消灯を実施する<br>・ 車のアイドリングストップの徹底<br>・ 照明機器、クーラー、窓の清掃 | 目標：5400<br>実績：4961<br>達成率：109%  | 目標達成であるが、今後とも取組み計画に沿って行う夏期のクーラー設定温度の励行、アイドリングストップ運動がまだ十分でないのでこの点に注意する。 |
| ② 水資源使用量の削減（m <sup>3</sup> ）<br>・ こまめに蛇口を締める<br>・                                                                                                                                    | 目標：10<br>実績：10<br>達成率：100%      | 目標達成 次年度も取組み計画に沿って行うが、散水業務が有れば、増加する。                                   |
| ③ 一般廃棄物の削減及びリサイクルの推進（t）<br>・ 廃棄物の削減及びリサイクルの推進                                                                                                                                        | 目標：0.136<br>実績：0.197<br>達成率：69% | 目標未達成<br>事務用紙使用量増加に伴い排出量増加。                                            |
| ④ 事務用紙使用量の削減（t）<br>・ 裏紙利用の励行                                                                                                                                                         | 目標：0.05<br>実績：0.05<br>達成率：100%  | 目標達成 裏紙利用を継続的に進める 内容により両面コピーをすすめる。                                     |
| ⑤ 社会貢献活動<br>・ 会社周辺の清掃美化活動を推進する                                                                                                                                                       | 目標：月1回<br>実績：8回<br>達成率：67%      | 目標未達成 空き缶ひろい、除草等を継続・習慣化させる。                                            |
| ⑥ グリーン購入の推進<br>・ 再生コピー紙の購入                                                                                                                                                           | 目標：2品目<br>実績：2品目<br>達成率：100     | 目標達成 次年度も取組み計画に沿って行う。                                                  |
| 総括<br>・ 全体ではほぼ目標達成、CO <sub>2</sub> の削減は、ハイブリッド車の導入、省エネ型エアコンの導入および車の使用効率を高めること<br>・ 事務用紙は、裏紙利用の継続と両面コピーを実施している。<br>・ 廃棄物の削減は未達成であるがリサイクルの推進を継続する。                                     |                                 |                                                                        |

※ 次年度の取組みは、令和4年度の取組みを継続して運用する。

□環境経営計画と取組み結果の評価（令和４年７月１日～令和５年６月３０日）

現場

| 取組み計画                                                                                                                                                      | 達成状況                             | 評価（結果と次年度の主な取組み）                                                                    |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|
| ① CO2 の削減(kg-CO2)<br><br>・車・重機のアイドリングストップの徹底                                                                                                               | 目標：92000<br>実績：85121<br>達成率：108% | 目標達成 工事の量・内容により増減する要素が大 今後<br>も工事量、工事内容により変動幅が多い見込みであり毎年見直しが必要となるが、目標達成にむけた企業努力を行う。 |
| ②産業廃棄物の削減及びリサイクルの推進（t）<br>・工作物に使用する材料を正確に把握して購入量を決定する                                                                                                      | 目標：770<br>実績：242<br>達成率：318%     | 目標達成 工事内容の変化による所が大<br>引き続き取組み計画に沿って推進                                               |
| ③社会貢献活動<br>・現場内・現場周辺の清掃活動                                                                                                                                  | 目標：月１回<br>実績：月１回<br>達成率：100%     | 引き続き取り組むが、月１回にこだわらず、継続して行く。                                                         |
| ④グリーン購入の推進<br>・目地材、RC 砕石                                                                                                                                   | 目標：１品目<br>実績：１品目<br>達成率：100%     | 目標達成 今後も取組み計画に沿って行う。                                                                |
| ⑤環境配慮商品・サービスの提供並びに施工<br>・３次規制の重機使用、騒音・振動等の予防処置                                                                                                             | 目標：100%<br>実績：100%<br>達成率：100%   | 目標達成 今後も取組み計画に沿って行う。                                                                |
| <p>総括</p> <p>・工事量・内容の変化もあり、CO2 の発生が減少した。重機については、自社保有及びリース機全て３次規制のものを使用している。また環境に対する意識の向上がさらに必要である。工事量、工事内容により変動幅が大きくなるので、毎年の見直しが必要であり引き続き取組み計画に基づき推進する</p> |                                  |                                                                                     |

※ 次年度の取組みは、令和４年度の取組みを継続して運用する。

## □環境関連法規制等の順守状況

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

| 適用される法規制  | 適用される施設等    | 遵守チェック結果 |
|-----------|-------------|----------|
| 騒音規制法     | 空気圧縮機       | 適合       |
| 廃棄物処理法    | がれき類、廃プラ    | 適合       |
| 徳島県環境基本条例 | 騒音発生施設の設置届け | 適合       |
| 阿南市環境基本条例 | 環境保全対策の推進   | 適合       |

環境関連法規制等の順守状況の定期評価の結果、環境法規制等の逸脱はありませんでした。  
また、過去3年間にわたって違反や訴訟もありませんでした。

## □ 代表者による全体の評価・見直し

令和4年度に於いては、請負工事量、特に河川改修工事が一つ減少したため、排水作業に要する軽油・重油の使用量が減少し、CO<sub>2</sub>の削減現場においては、達成。工事量及び工事内容の変化に応じた見直しも必要である。また事務所関係もCO<sub>2</sub>削減は達成、社員の環境に対するさらなる意識の向上も必要である。今後も取り組み計画の継続と全社員での業務効率化を計る。

E Aに取り組んで14年を経過したが、今後も当社としてはE Aの取り組みとしてさらに社員に対する環境教育を行い、環境意識を高め全員が一丸となって目標達成にむけ努力する。

| 項 目    | 見直しの必要性の有無 |
|--------|------------|
| 環境経営方針 | なし         |
| 環境経営目標 | なし         |
| 環境経営計画 | なし         |
| 実施体制   | なし         |